

「全て」か「無」か。

データの無意味化で、守らないセキュリティを ZENMU for Meister

システム管理と情報管理を完全分離

システム管理者と情報管理者（以下、オーナー）を明確に分け、オーナーが承認したユーザーのみが情報にアクセス可能となるソリューションです。

1
解決課題

システム管理者にもアクセスさせたくないデータがある

2
解決課題

内部犯行による情報漏えい対策を行いたい

「ZENMU for Meister」なら、オーナーが、情報へのアクセスを許可するユーザーに対して発行したアクセス分散キーがなければ、たとえシステム管理者権限があっても、情報にアクセスすることはできないため、情報漏えいリスクを一掃することが可能となります。

3
解決課題

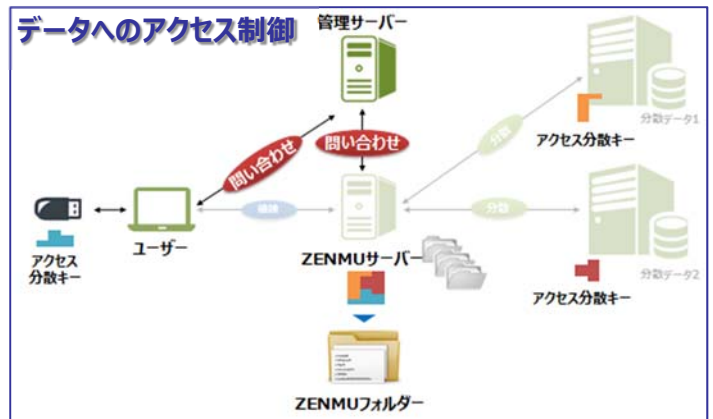
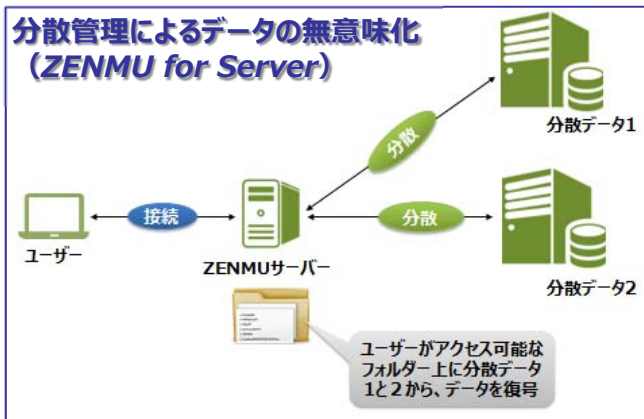
マイナンバーセキュリティ対策を行いたい

■ZENMU for Meister のイノベーション

- 「システム管理」と「情報管理」を完全分離。
- 権限の乗っ取りによるデータ改ざんや情報漏えいを防止。
- 無意味化されたデータの分散片が全て流出しても情報漏えいになりません。

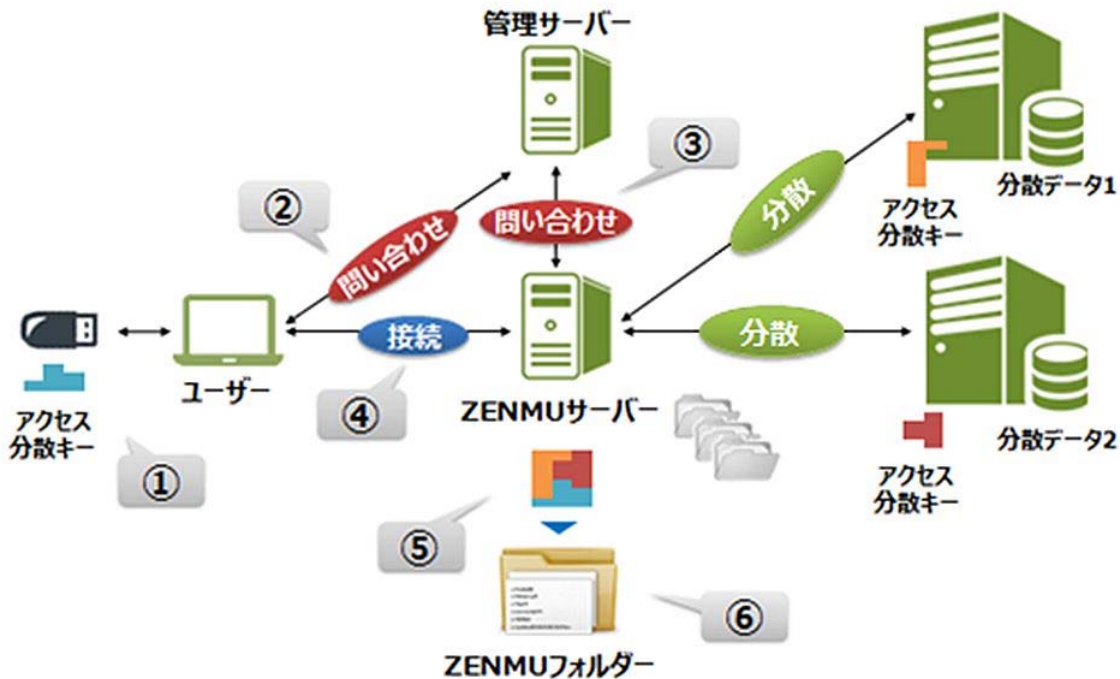
ZENMU for Server にアクセス制御を追加

「ZENMU for Meister」は、サーバーに格納する情報を無意味化して分割し、それぞれ異なるストレージに分散保管します。すべての分散データが揃わないとデータは復元できないため、万が一、ストレージの一つが攻撃されても一片のデータだけでは情報漏えいは起こらないという「ZENMU for Server」の機能に加え、分散データへのアクセス制御の機能を有し、たとえシステム管理者でも、アクセス分散キーを持たなければアクセスできないよう制御します。



「分散管理によるデータの無意味化」、「データへのアクセス制御」により、組織内外からの攻撃に対する**強固な情報漏えい対策**を実現します。

情報へのアクセス手順



- ① アクセス分散キーの入ったUSBを端末に差し込みます。
- ② アクセス先ZENMUフォルダーへのアクセスを問い合わせます。
- ③ アクセス先ZENMUフォルダー内のデータ保管先情報を問い合わせます。
- ④ ユーザーのアクセス分散キー情報を渡します。
- ⑤ サーバー上のアクセス分散キーとユーザーのアクセス分散キーが揃うことで、復号処理が実行されます。
- ⑥ アクセス先ZENMUフォルダー内に、分散データ1、分散データ2から元データが復号され、データにアクセスが行えます。

ZENMU for Meister 構成

- 1サーバー当たりの最大フォルダー設定数： 10
- アクセス制御： 分散鍵方式
- 分散数： 2
- 閾値分散： なし
- 分散比率： 1:1
- フォルダサイズ設定上限： OSのファイルシステム準拠
- 外部ストレージインターフェース： CIFS/NFS
- 専用クライアントソフトウェア： 必要

ZENMU

TECH 株式会社ZenmuTech

本社：〒141-0031 東京都品川区西五反田2-8-1
五反田ファーストビル4F

TEL：03-5436-6541 E-Mail: info@zenmutech.com
URL: http://zenmutech.com/

お問合せ先

MSR 三井E&Sシステム技研株式会社

ビジネス事業本部 営業統括部
ビジネスソリューション第一営業グループ
〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンD9
TEL：043-274-6165
E-Mail：zenmu-info@msr.co.jp



記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。